

国見小学校 学校運営協議会
(事務局：国見小学校)



〒 969-1761
国見町大字藤田字町尻一 2 番地
E-mail: school@kunimi-e.fks.ed.jp
http://www.kunimi.gr.fks.ed.jp/?page_id=28
電話 024-585-2041 FAX 024-529-2331

県北中学校 学校運営協議会
(事務局：県北中学校)



〒 969-1731
国見町大字森山字西上野 20 番地
E-mail: school@kenpoku-j.fks.ed.jp
http://www.kunimi.gr.fks.ed.jp/?page_id=35
電話 024-585-2372 FAX 024-585-4074

くにみ幼稚園 学校運営協議会
(事務局：くにみ幼稚園)



〒 969-1731
国見町大字森山字太田川 36 番地
E-mail: kunimi-k@town.kunimi.fukushima.jp
http://www.kunimi.gr.fks.ed.jp/?page_id=72
電話 024-585-2882 FAX 024-585-2858

藤田保育所



〒 969-1771
国見町大字山崎字館東 12 番地の 1
E-mail: fujita-n@town.kunimi.fukushima.jp
http://www.kunimi.gr.fks.ed.jp/?page_id=73
電話 024-585-2374 FAX 024-585-2475

発行 平成 27 年 10 月

国見学園コミュニティ・スクール委員会 (事務局：国見町教育委員会)

学校教育課 〒 969-1792 国見町大字藤田字一丁田二 1 番 7 E-mail:gakko@town.kunimi.fukushima.jp
http://www.kunimi.gr.fks.ed.jp/?page_id=42 電話 024-585-2892 FAX 024-585-2181

幼児教育課 〒 969-1792 国見町大字藤田字一丁田二 1 番 7 E-mail: youji@town.kunimi.fukushima.jp
http://www.kunimi.gr.fks.ed.jp/?page_id=74 電話 024-585-2119 FAX 024-585-2181

生涯学習課 〒 969-1761 国見町大字藤田字観月台 15 番地 E-mail:shogai@town.kunimi.fukushima.jp
http://www.town.kunimi.fukushima.jp/kangetsudai/ 電話 024-585-2676 FAX 024-585-2707

「国見学園」がスタートしました!

国見町はコミュニティ・スクールを基盤とした保幼小中一貫教育に取り組んでいます



ビッグアート

★コミュニティ・スクール

くにみ幼稚園、国見小学校、県北中学校は、国見町教育委員会よりコミュニティ・スクールの指定を受けています。

コミュニティ・スクールとは、地域に開かれ地域に信頼される学校づくりを進めていくための仕組みです。コミュニティ・スクールに指定された学校には学校運営協議会が設置され、委員（保護者や地域の代表等）が、各学校の運営の基本方針を承認したり、教育活動に意見を述べたりします。

★「国見学園」構想

町に幼稚園 1 園、小学校 1 校、中学校 1 校という教育環境のよさを生かし、くにみ幼稚園、国見小学校、県北中学校の 3 つの学校運営協議会を一体的に運営するために国見学園コミュニティ・スクール委員会を設置しています。

国見学園とは、保育所も含め、町の幼稚園、小学校、中学校を 1 つの集合体と見なした呼称です。国見学園構想には、町の新しい教育環境の誕生に伴い、「国見の子は一つ」という信頼関係、共同体意識を育てていこうという願いが込められています。

国見学園をつらぬく柱

「自ら学び、心豊かでたくましく、郷土を愛する国見の子の育成」

保育所・幼稚園・小学校・中学校では、以下の3つの柱・9項目を意識した取り組みを一貫して行っています。各学校等では発達段階に合わせて、より具体的な実践内容を決めて取り組んでいます。学校・家庭・地域が一体となって国見の子を育てていきましょう。

中学校

小学校

幼稚園・保育所

確かな学力をはぐくむ

1 家庭学習の習慣化を図りましょう

○学校と家庭が連携し、毎日勉強する習慣が身についた子どもを育てていきます。小学生は学年×10分+10分、中学生は学年×1時間+1時間を目安とします。



2 保育所・幼稚園・小学校・中学校の学びを円滑につなぎましょう

○各学校等が、「目指す子どもの姿」を共有し、系統性・連続性といった一貫性のある指導方法の連携を進めます。



3 国際理解教育の充実を図りましょう

○国際社会を生きるために、特に英語を通して積極的にコミュニケーションを図ろうとする子どもを育てていきます。



心身の健康をはぐくむ

1 読書の習慣化を図りましょう

○各学校等では「読み聞かせ・朝読（あさどく）」を推進します。また、各家庭では「家読（うちどく）」を実践しましょう。「毎月4～6（よむ）のつく日は家読の日」が合言葉です。



2 「早寝・早起き・朝ごはん運動」「あいさつ運動」を実践しましょう

○幼児期から各学校等と家庭・地域が連携して取り組み、望ましい生活習慣が身についた子どもを育てていきます。



3 体力の向上および食育の充実に努めましょう

○幼児期から各学校等と家庭・地域が連携して取り組み、心身ともに健康で、たくましい子どもを育てていきます。



郷土愛をはぐくむ

1 「ふるさと国見」を積極的に学びましょう

○町の歴史や伝統・文化等の学習（国見学）の充実に努め、ふるさと国見に愛着を持ち、国見の良さを発信できる子どもを育てていきます。



2 子どもと地域の人々とのつながりを深めましょう

○保育・授業で地域人材を積極的に活用したり、地域の人々がボランティアで教育活動を支援したりするなどして、地域に愛され、地域を愛する子どもを育てていきます。



3 子ども同士のつながりを深めましょう

○各学校等間の子どもの交流活動を推進し、「国見の子は一つ」という信頼関係・共同体意識を育てていきます。

